



CCS-OT研究会

第6回クリニカル・クラークシップに基づく 作業療法臨床教育研究会 研究大会

大会テーマ

With コロナでの作業療法臨床教育を考える

コロナ禍において学生にどのように臨床経験を積んでもらうか？それができない場合、学内実習のあるべき姿とは？全国の作業療法士が頭を悩ませていることだろうと思います。今回はコロナ禍における養成校と実習病院・施設の双方の立場から、クリニカル・クラークシップに基づく作業療法臨床教育を一緒に考えましょう。

大会長 務台 均 (信州大学)

日時

令和3年2月7日(日) 13時00分-16時00分

(受付開始 12時30分～)

場所

オンライン (Zoom 使用)

プログラム

大会長講演：務台 均氏 (信州大学)

『With コロナでの学内教育』

教育講演：鈴木 孝治氏 (藤田医科大学)

『With コロナでの作業療法参加型臨床実習』

パネルディスカッション：養成校と実習病院施設それぞれの立場から

参加費

会員 1000円 非会員 2000円

※申し込みと同時に会員申し込み可 (年会費 3000円)

※日本作業療法士協会生涯教育制度基礎コース 1ポイント付与

対象

作業療法教育に関心のある方 定員 100名

申し込み

Peatix というイベント管理サイトにてお申し込みを承ります。

下記の URL または QR コードからお申込みください。

<https://ccs-ot-6th-congress.peatix.com/>



お問い合わせ

クリニカル・クラークシップに基づく作業療法教育研究会事務局

ccs_ot_education@yahoo.co.jp 担当：野村